

学校の教育目標

- ・心身ともに健全で教養高く個性豊かで勤労を愛する人間
- ・平和を愛し常に真理を求める人間
- ・開拓精神に燃え社会の発展に貢献する意欲的な人間

めざす子ども像

- 強く 強い心と体で がんばりぬく子
- 正しく 正しく行動し 思いやりのある子
- 明るく 明るく生き活き 学習する子

【育成を目指す資質・能力】

未来を創り出し豊かにたくましく生きる力の育成

【チャレンジする力】	【コミュニケーション力】	【主体的に学ぶ力】
<p>自己実現 学級の仲間と共に成長するために協力してチャレンジできる。</p>	<p>自己有用感 相手の良さや頑張っている姿などを認めることができる。</p>	<p>自己調整能力 どのように課題を解決したらよいか、計画を立てることができる。</p>
<p>選択する力 課題に直面した時に、様々なアプローチで解決に向けてチャレンジできる。</p>	<p>他己意識 相手に伝わりやすいように話し方を工夫して表現できる。</p>	<p>目的意識 何ができるようにすればよいか、何を達成したいのか目的を考えながら取り組むことができる。</p>
<p>粘り強さ できるようになるまで粘り強くチャレンジできる。</p>	<p>自己開示 自ら、「ありがとう」「ごめんね」などの気持ちを伝えることができる。</p>	<p>自己認識 何ができて、何ができないかを客観的にふりかえることができる。</p>

めざす学校像

- 子どもが通いたい学校
- 保護者が通わせたい学校
- 地域が誇りたい学校
- 教職員が働きたい学校

学校経営の基本方針

地域とともに一人一人の子どもを主語にする学校

めざす教師像

- 師弟同行
- 学び続ける教師
- 高い危機管理意識

具現化に向けた取組

<p>【資質・能力の向上】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 育成を目指す資質・能力を学校改善の切り口 2 全ての子どもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学びの実現」 <ul style="list-style-type: none"> ・資質・能力を育てる授業づくり ・児童アンケートをエビデンスとした学び合えるチーム研修 3 自己調整力の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・授業(毎時間・単元ごと)の振り返りと見直し 4 幼保小連携(夏・林檎期カリキュラムの充実) 5 授業改善に向けた共通行動 <ul style="list-style-type: none"> * 学び直し月間で定着(7月 11月) 	<p>【特別支援教育の充実】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 適切な教育課程編成による学びの場の保障 2 パートナーティーチャーとの連携を強化した見通しのある措置変更と適切な就学措置 3 個別の支援計画等を活用した家庭、医療等の関係機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・「個別の教育支援計画」の積み上げ、「個別の指導計画」の改善と引継の充実 4 管理職を含む全ての教員の差別化支援教育に関する専門性の確立に向けた校内外研修 	<p>【生活・学習習慣の確立】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家庭・PTAと連携した組織的な取組 <ul style="list-style-type: none"> ・電子メディアの活用に向けた啓発活動 ・ノーメディアデーの実施 ・家庭学習の量と質の向上に向けた取組 ・端末を活用し授業と関連させた家庭学習の取組 ・伊達十校区の家庭学習指導員間の取組 2 関係機関との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・かみ教育、性教育、食育指導など 3 臨時休校時のオンライン授業
<p>【地域との連携・協働】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育活動に関する情報発信(HP等) 2 地域人材との協働(CSIによる地学協働体制) 3 ふるさと創生教育「だて学」 <ul style="list-style-type: none"> ・郷土教育(ピーチ栽培、藍染め体験) ・SDGsを目指す縄文遺跡群にかかわる探究学習と情報発信 ・宮城県亘理小学校との姉妹校交流 ・伝統文化「さきさき時雨」の継承 4 地域人材を活用したクラブ活動(茶道クラブ、自然クラブ) 5 命を守る防災教育 <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、地域とともに行う一日防災学校 	<p>【教員の人材育成】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 師弟同行 2 組織・教職員の心理的安全性の構築 3 北海道における教員育成指標の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・研修履歴を活用した対話に基づく受講奨励 4 新たな教師の学びを実現する研修体制 5 スクールコンプライアンスの確立 6 危機管理能力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・プロアクティブの原則 7 ICT活用能力の育成 	<p>【働き方改革の推進】</p> <p>◎ 北海道アクションプラン第3期の取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもたちのための働き方改革について、保護者・地域へメッセージを発信 2 教科担任制の推進 3 時数や校務分掌の平準化 4 教育課程の見直し(全職員によるカリキュラムマネジメント) 5 学校行事の精選・重点化 6 保護者・地域との役割・連携の強化 7 ICTの活用による効率化 8 コアチームの継続 9 実効性のある「1ノ残業デー」の設定

具現化に向けたキーワード

役割連携の明確化・強化 心理的安全性の構築

ゴールイメージの共有 エビデンスの活用 短期サイクルの創出